

テレメータ D3 シリーズ		
取扱説明書	絶縁 8 点	形 式
	測温抵抗体入力カード	D3-RS8

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・測温抵抗体入力カード1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- ・本器のスイッチ類は、通電時に操作しないで下さい。スイッチによる設定変更は、電源が遮断された状態で行って下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

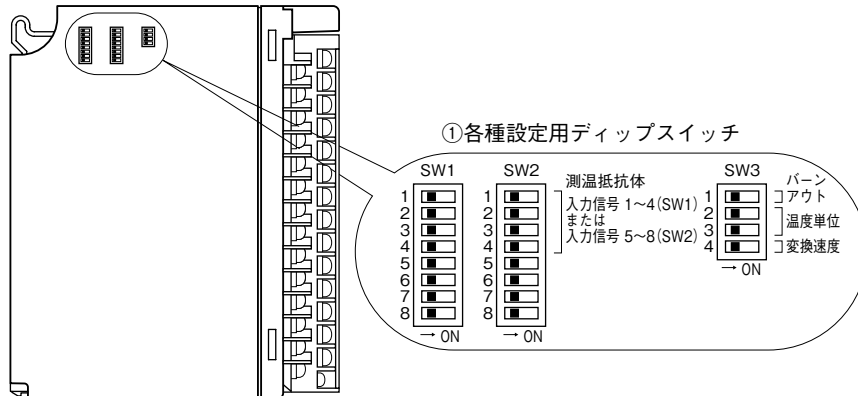
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

取付方法

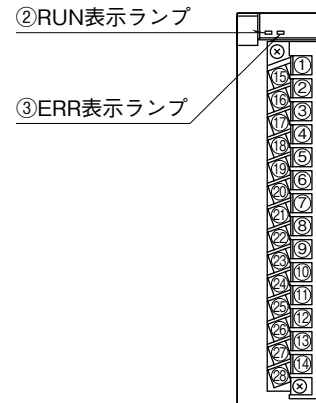
ベース（形式：D3-BS□）をお使い下さい。

各部の名称

■側面図



■前面図



■ディップスイッチの設定

(*) は工場出荷時の設定

本体側面にあるディップスイッチにて、4点ごとの測温抵抗体、バーンアウト、温度単位および変換速度を設定することができます。

■状態表示ランプ

RUN 表示ランプ：赤／緑 2色 LED

内部通信バス正常時、赤色点灯

ERR 表示ランプ：赤／緑 2色 LED

バーンアウト発生時、赤色点灯

正常動作時、緑色点灯

●測温抵抗体設定 (SW1-1 ~ 4, SW2-1 ~ 4)

入力信号 1~4 (SW1)		入力信号 5~8 (SW2)		測温抵抗体の種類
1	2	3	4	
OFF	OFF	OFF	OFF	Pt 100 (*) (JIS '97、IEC)
ON	OFF	OFF	OFF	Pt 100 (JIS '89)
OFF	ON	OFF	OFF	JPt 100 (JIS '89)
ON	ON	OFF	OFF	Pt 50 Ω (JIS '81)
OFF	OFF	ON	OFF	Ni 100
ON	OFF	ON	OFF	Cu 10 (25°C)
OFF	OFF	OFF	ON	Cu 50

●バーンアウト設定 (SW3-1)

SW3-1	バーンアウト
OFF	上方(*)
ON	下方

●温度単位設定 (SW3-2、3)

SW3		温度単位
2	3	
OFF	OFF	°C (*)
ON	OFF	°F
OFF	ON	(絶対温度)

●変換速度設定 (SW3-4)

SW3-4	変換速度
OFF	250 ms (*)
ON	1 s

注) SW1-5 ~ 8, SW2-5 ~ 8 は未使用のため、必ず“OFF”にして下さい。

コンフィギュレータソフトウェア設定

コンフィギュレータソフトウェアを用いることにより、以下の設定が可能です。

コンフィギュレータソフトウェア（形式：D3CON）の使用方法については、D3CONの取扱説明書をご覧ください。

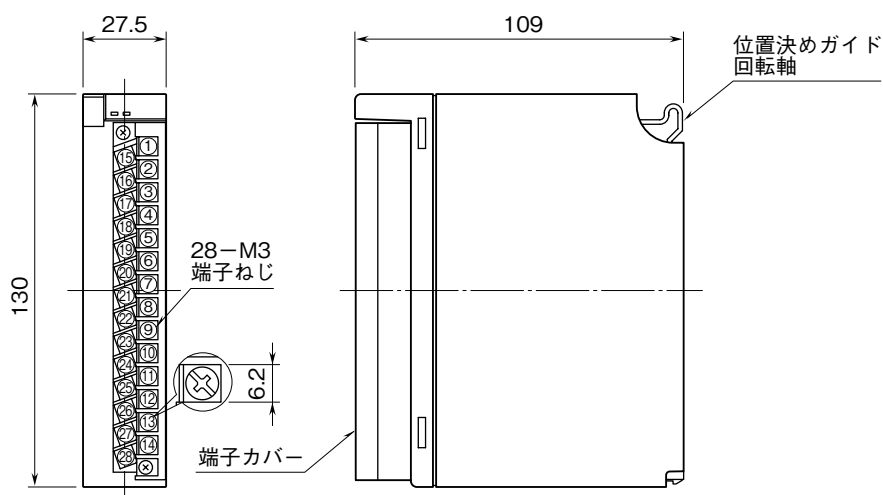
■チャンネル個別設定

項目	設定可能範囲	出荷時設定
Zero Scale (0 % スケーリング値)	-32000～+32000	0
Full Scale (100 % スケーリング値)	-32000～+32000	10000
Zero Adjust (ゼロ調整 (バイアス))	-320.00～+320.00	0.00
Full Adjust (スパン調整 (ゲイン))	-3.2000～+3.2000	1.0000
Zero Base (0 % 温度設定)	測温抵抗体の種類による。	0.00
Full Base (100 % 温度設定)	測温抵抗体の種類による。	0.00
Unused (入力の未使用設定)	0: 使用可 1: 未使用	0: 使用可

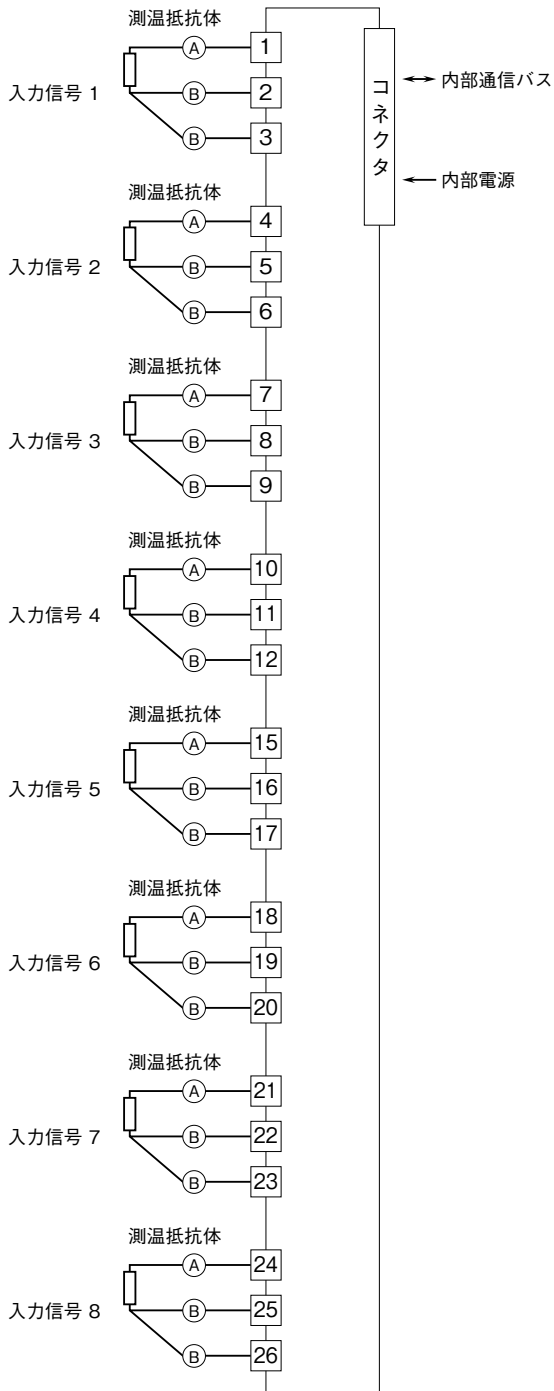
接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位：mm)

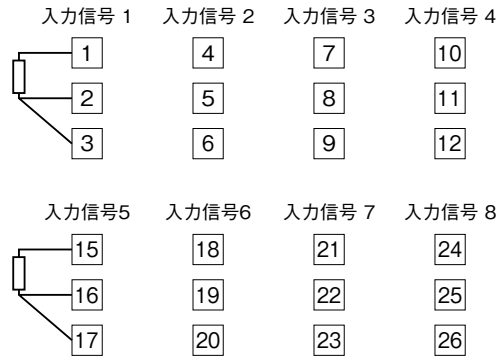


端子接続図



■未使用入力処理

使用しない入力には下記のように、抵抗器を入力端子に接続して下さい（設定する測温抵抗体に合わせて下さい。Pt 100 ならば 100 Ω、Pt 50 ならば 50 Ω を接続して下さい）。



未使用の入力端子に抵抗器が接続されていない場合、ERR 表示ランプが赤色に点灯し、PLC 等にバーニアアウトフラグがセットされます。

コンフィギュレータソフトウェア（形式：D3CON）を用いることにより、未使用入力の処理を行わずに、未使用入力の設定が可能です。

配線

■端子ねじ

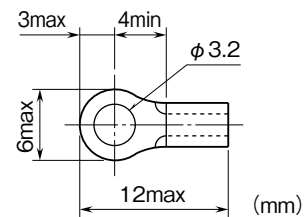
締付トルク：0.5 N・m

■圧着端子

圧着端子は、下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y 形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨圧着端子：R 1.25-3（日本圧着端子製造、ニチフ）
（スリーブ付圧着端子は使用不可）

適用電線：0.3 ~ 0.5 mm²



保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。